

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		難病患者等支援				所管	健康部 保健予防課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	113	計画事業名	障害者移動支援		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 24 障害者の地域生活を支える環境づくり				[事業開始] 平成14年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		障害者総合支援法、難病法				
	事業対象	直接の対象 : 障害者総合支援法の政令で定める疾病による障害のある方 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、必要なサービスの提供や啓発活動を行うことで、難病患者等の自立と社会復帰の促進とともに、家族の福祉の向上を図る。							
	事業内容 [H30年度]	①難病患者等について、個々の障害支援区分又は障害の種類及び程度、介護者等の状況を勘案し、適切な福祉サービスが利用できるよう、個別に支給決定を行った。 ②難病についての健康学習会を開催し、啓発活動を行った。(体操教室 年4回実施) ③難病対策地域協議会を開催し、地域の実情・課題分析をし適切な支援体制の確認等を行った。(年1回開催)							
	委託の有無	一部委託	委託内容		自立支援給付費の支払い事務や介護給付費明細書等の内容点検等				
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	支給決定者数(障害福祉サービス、移動支援、日常生活用具)	人	14	8	11	6	7	85.7%
	成果指標	延べ利用者数(障害福祉サービス、移動支援、日常生活用具)	人	75	52	70	70	55	127.3%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					3,424		3,950		5,378
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,675		1,676		7,935
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			50		55		49
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			3,374		3,895		5,330
		総経費			6,099		5,626		13,314
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,259		4,186		8,941	
	一般財源(区負担額)			3,840		1,440		4,373	
課題及び今後の進め方	難病の特性から、医療・保健・福祉機関の情報共有や連携が重要なため、難病対策地域協議会での支援体制づくりと個別ケース対応を併せて進めていく。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	ここ数年で段階的に対象疾患が拡大し、難病患者等の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため障害福祉サービスの支給や啓発を継続して行う必要がある。						
	効率性	3	同じ課内で難病の医療費助成の窓口があるため連携していくことで、難病患者の情報把握ができ必要に応じて支援をすることが可能である。対象疾患が多いため、優先度の高い疾病を選定し、重点的に支援を行うなど、更なる対応を検討する。						
	手段の適切性	3	難病患者の方も障害福祉サービスを利用できることについて難病協議会での意見などを参考に更に周知を進めていく。						
目的達成度	4	サービス延利用者数と共に、実利用者数も伸びるようさらに周知を進めていく。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
難病患者等が日常生活を営むための支援は必要な事業である。今後も法制度の変遷に対応し、平成30年度に設置・開催した難病対策地域協議会の場を活用し、周知を行うとともに適切な支援を継続していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	